

(案)

平成27年11月20日

大井町長 間宮 恒行 様

大井町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会
会長 熊澤博之

大井町まち・ひと・しごと創生総合戦略原案について（答申）

平成27年11月9日付け大企第133号により諮問された標記戦略原案について、4回にわたり審議を重ねた結果、その内容は適当なものであると認めます。

今後、大井町まち・ひと・しごと創生総合戦略が掲げる4つの基本目標の達成に向けては、次の事項に配慮し、着実に推進されることを望みます。

1 大井町人口ビジョンにおいて、今後、人口減少や少子高齢化がより一層進むことが示された。さらに、人口減少が全国的な課題である以上、人口の地域間競争が激化することも予想される。

このような状況の下、町職員一人ひとりが意識をもって全庁体制により、基本目標の達成に向けた施策の推進に取り組むこと。

2 町民や産業界、教育機関、金融機関、言論機関をはじめ、国や神奈川県、近隣自治体と情報を共有しながら、幅広い連携・協働の取り組みを強化すること。

3 総合戦略を効果的に推進するには、実施した事業の効果を数値目標やKPI等により適切に評価・検証することが欠かせないことから、しっかりととしたPDCAサイクルを構築すること。

また、PDCAサイクルをまわしていく中においては、試行錯誤を繰り返しながら目標達成に向けて挑戦し続けること。